

文芸

俳句

年の豆掃除機の食ぶ朝かな

伊藤 敬子

南々東赤銅色の月冴ゆる

今関満喜子

豆たべて心の鬼に豆を撒く

魚地 照子

聖護院大根鍋にとろとろと

鹿子木小夜子

砂利道を駆ける少年風光る

加瀬 俊昭

悴んで無器用に押す電子辞書

川島 通則

南々東今日の句会は恵方道

向後 寛

大雪に子らははしやがり雪こんこ

越川せつ子

盆栽の自慢の松や六の花

小松 藤男

畦陰の一筋ひかる残り雪

佐瀬 輝夫

悴みし手を暖める朝茶かな

鈴木とし子

悴みて我が身齒痒し今日終える

土屋美枝子

天よりも春を待ちある地の暮し

土屋 義昭

大寒に背山の竹の割るる音

内藤 くに

冬日影踏んで踏まれて下校の子

早川 勇

立春の日ざしに咲かす立話

藤田 雅夫

短歌

もたれあひ諍ひながら八十路すぎ

妻との呼吸すこし会得す

越川 義則

一筋の夕日厨に流れるて

手に揉み洗う浅蜷の感触

高梨 キヨ

極寒に藁に囲まれ咲く牡丹

その美しさ冬の貴婦人

西崎さち子

冬枯れの芝生広場に踏み入れば

遠く見え来る飛行機一機

境内の梅のつぼみもめざむるか

斎藤 博

祈祷の太鼓しみてひびきぬ

水須 俊

冬空にかじかむ指で干してゆく

洗濯ばさみに押さえを頼み

椎名美枝子

新年にスーパーマンを見るを得て

その輝きに浄められゆく

田崎 尚美

聖護院を少し厚めの銀杏切り

みそ汁作ると厨に音たて

押尾 輝子

雪止みし真夜を静もる雪明り

丸黄楊淡く窓越しに見ゆ

芹川 初子

「よつこらしよ」ふいに聞こゆる掛声に

笑ひが渦なし広がりてゆく

西山満里子

姫りんごは実を残すまま真冬日を

枝にほつほつ花咲かせたり

加瀬 弘子

中国の長沙の駅の広さ中

ホームを目指し走りに走る

浅野 榮子

食事を頼りきりなる生協に

注文日今日カタログ開く

鈴木まさ子

朝空に観世音思はす白き雲

今日はよき日と両手をあはす

斎藤つね子

作品展

◎町民会館ミニギャラリー

3月 光書道会

4月 短歌会

俳句会

◎文化会館ロビー展

3月 絵手紙ひかりの詩

4月 水墨画クラブ

◎銚子商工信用組合展

3月 水墨画クラブ

◎カスミ展示コーナー

4月 アート押し花クラブ



平成30年度生涯学習講座 「寿大学」受講生募集

寿大学は、生きがい、教養、生活への適応など年間を通して様々なことを学べる講座です。

ぜひ、お申込ください。

と き 4月19日(木)の開講式以後、木曜日を中心に年間10数回
午前10時～午後3時

と ころ 町民会館、文化会館ほか
対 象 町内在住の60歳以上の方
内 容 講話、健康づくりなどの実技、軽スポーツ、芸術鑑賞、日帰り研修会等

受 講 料 無料(一部自己負担あり)

申込方法 町民会館または文化会館へ申込書を提出してください。

問 社会文化課生涯学習班

☎84-1358

平成29年度講座の様子



▲おなか元気教室